

お互いさま

otagaaisama

恵みあい、助けあう

特集

回復期リハビリテーション病棟協会 第47回研究大会 in 米子

回復期リハビリの関係者が
全国から米子に集い学び、議論する

クローズアップ

ヘルスケアタウン下落合

お互いに手を取り合い地域の居場所になりたい

キラキラ働き人

ショートステイ下落合幸朋苑 ファム ティ フエンさん

特別養護老人ホーム上石神井幸朋苑 プリシマ エデンさん

2025 October

季刊誌（年4回発行）

NO. 18



社会福祉法人 こうほうえん



回復期リハビリテーション病棟協会 第47回研究大会 in 米子

錦海リハビリテーション病院の言語聴覚士によるリハビリの様子。
言語障害や嚥下障害のためのリハビリ支援を提供

回復期リハビリの
関係者が全国から
米子に集い
学び、議論する

寝たきりを防ぎ
地域への復帰を支援

米子市の「錦海リハビリテーション病院」は、回復期リハビリテーションの専門病院として2006年に開院しました。回復期リハビリテーションとは、脳卒中や大腿部骨折の患者さんを中心に、大学病院や救急病院での急性期の治療を終えた後、心身の機能回復を目指すリハビリです。2000年の介護保険制度の施行とともに全国で回復期リハビリテーション病棟の整備が始まり、現在では1500以上の病院に約9万7千床が整備されています。

同病院では、開院当初より48床全室個室、さらに山陰地方で先駆けて1日3時間、365日の専門ハビリテーション療法の提供を実践してきました。患者さんが寝たきりになること

お話を聞いた人



錦海リハビリテーション病院
すみた さとし
病院長 角田 賢さん

島根県松江市出身。京都大学医学部卒業。
2007年に入職し、2017年病院長に就任。
リハビリテーション科専門医。

を予防し、地域の中でその人らしい暮らしを送れるように、リハビリテーション科専門医を含む医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、介護福祉士などのプロフェッショナルな人材がチームを組んで患者さんを支援しています。

山陰初の研究大会を

来年2月に米子市で開催

「一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会」は、全国の回復期リハビリ病棟の8割以上が参加する団体で、回復期リハビリに関する各種調査・研究をはじめ人材の育成を目的とした研究会や講演会などを開催しています。中でも、年2回開催する大会は規模が大きなものです。偶数回は、リハビリや介護にかかわる複数の団体で合同開催する「リハビリテーション・ケア合同研究

大会」、奇数回は同協会単独開催の「研究大会」であり、毎回、全国各地で開かれています。

2026年2月6・7日に2日間にわたって開催される第47回研究大会は、米子市の「米子コンベンションセンター」、『米子市文化ホール』を会場に、錦海リハビリテーション病院が大会事務局を務めます。「全国の回復期リハビリ病棟の関係者が集まり、より良い回復期リハビリの未来を考える大会です。山陰では初開催であり、昨年から準備を進めてきました」と話すのは大会長を務める同病院の角田賢病院長です。

回復期リハビリテーションの 原点を振り返る大会

大会ごとにメインテーマを設け、47回大会は「地域のなかの回復期 地域



VRリハビリテーション医療機器「mediVRカグラ」は仮想空間上の狙った位置に手を伸ばす動作を訓練できる



2018年に米子で開かれた「リハビリテーション・ケア合同研究大会」も“オールこうほうえん”で臨んだ



今年2月に札幌で行われた研究大会では15名のスタッフで現地を視察

回復期リハビリテーション病棟協会 第47回研究大会in米子



■大会テーマ
地域のなかの回復期、地域のための回復期

■日程
2026年2月6日(金)・7日(土)

■開催場所
米子コンベンションセンター
BIG SHIP・米子市文化ホール

■参加者
2400名(全国各地より)

第47回研究大会in米子 HP



ありません。前回の札幌大会には、15名のスタッフが参加して運営ノウハウを学び、また、同病院が大会事務局を務めた2018年の合同研究大会の経験も生かして、オールこうほうえんで大会を支えます。

「回復期リハビリ病棟は、団塊世代が後期高齢者となる『2025年問題』に向けて病床の整備が図られました。今まさにその年を迎え、日本の医療は転換期にあると言えますが、回復期リハビリの根幹は不変です。本大会では、回復期リハビリの未来に向けて全国の皆さんと共に議論していきたいと思っています」

ヘルスケアタウン下落合

新宿区下落合の旧区立中央図書館跡地を活用し、介護事業の『地域密着型サービス・デイハウス下落合』『ショートステイ下落合 幸朋苑』、保育事業の『キッズタウン下落合保育園』を展開。地域になくてはならない安心・信頼できる居場所を目指しています。

4階



デイハウス下落合 (小規模多機能型居宅介護)

ご利用者とそのご家族が住み慣れた地域で安心して在宅生活を継続できるように1つの事業所で「通い」「訪問」「泊り」の3つのサービスを組み合わせて提供しています。

3・4階



ショートステイ下落合幸朋苑

レクリエーションや体操などを行い、にぎやかな雰囲気です。リピーターのご利用者も多く、1泊2日～長期の利用ができ1ユニット9名×3の27名まで受け入れ可能です。

1・2階



キッズタウン下落合

卒園までに「これだけは誰にも負けない」と胸を張れる得意分野を身に付けることを目指します。将棋や恐竜、絵など、それぞれの特技や興味を伸ばし、自己肯定感を育みます。



保育園では、新宿区内の他の社会福祉法人とも交流し、障がい者施設から園に見学に来れることも。写真は新宿区『あゆみの家』のメダカを分けてもらいに、園児が訪問して喜んでいる様子



保育園ではICTを活用。欠席・遅刻連絡や保育記録など、これまで電話や紙で行われていたものが、現在はいずれも電子ベースに。空き時間に簡単に記録を行ったり、保護者との情報共有がより詳しくより簡単になったりと業務効率化を実現



デイハウスの職員とご利用者。在宅生活を継続できるように身体介護や家事支援、夜間見守りなどの支援を提供



『デイハウス下落合』では、ご利用者本位の暮らしを心がけ、その人に合った「通い」「訪問」「泊り」のサービスを組み合わせる



『ショートステイ下落合幸朋苑』は、全室個室。願なじみになれる関係を目指してユニット型を採用。アットホームな雰囲気を気に入った人や、ここで友だちができて、毎月のように利用する人も

世代間交流に力を入れる

この施設の大きな特色は、複合施設の利点を生かした世代間交流が盛んな点です。保育園のお相撲大会や夏祭りといった季節の行事に3・4階のご利用者を招いたり、反対に園児たちが上階に遊びに行ったりと、互いに行き来しています。「お子さんとのふれ合いで、普段表情が変わらない方が笑顔になることも。子どもの力は偉大だと感じます」と話すのは田原施設長。現場の介護職員の皆さんも「こんなに変わるんだ」と驚くほどです。

また、園児のおじいちゃんおばあちゃんとは他県に住んでいる家庭が多く、普段はなかなか高齢者と交流する機会がありません。世代間交流は多様な価値観に触れ、コミュニケーション力や社会性を養うことや、他者をいたわる気持ちを育むことにもつながっています。同園には、外国籍の子どもや支援が必要な子どもなど、さまざまな背景がある園児が多く、いたわりや思いやりの気持ちが、インクルーシブな保育につながると園の職員たちは考えています。

世代間交流の取り組みは、新型コロナの流行で一時中断していましたが、5類移行後、3年ほど前から徐々に活動を増やしてきました。田原施設長は

閑静な住宅街にある介護・保育の複合施設
『ヘルスケアタウン下落合』は、新宿区下落合にある介護・保育の複合施設です。長年地元の方たちに親しまれてきた旧区立中央図書館の跡地を活用して2017年に開所しました。1・2階は認可保育園の『キッズタウン下落合』、3階と4階の半分は短期間

施設紹介

ヘルスケアタウン下落合

- 住所 東京都新宿区下落合1-9-10
- 電話 【ショートステイ下落合幸朋苑】03-3365-1335
【デイハウス下落合】03-3365-1336
【キッズタウン下落合保育園】03-3365-1332



お話を聞いた人



ショートステイ下落合
幸朋苑 施設長
たはら あつし
田原 淳さん

デイハウス下落合
管理者
つちや
土屋 ゆかりさん

キッズタウン下落合
保育園 園長
かわの あつこ
川野 敦子さん

の施設入所サービスの『ショートステイ下落合幸朋苑』、4階のもう半分は小規模多機能型居宅介護の『デイハウス下落合』で構成されています。

周辺は都心部にあるとは思えないほど自然が豊かで、下町の風情も感じられる落ち着いた住宅街です。普段からご利用者や園児が散歩などで地域に出かけているほか、地域行事への参加や、保育園の行事に地域の方を招くなど、地域とのかかわりを大切にしています。「地域性を生かして、地域、職員、保護者やご家族が手を取り合い、何でも話ができる関係性を目指しています。横のつながりを強くしたいです」と川野園長は話します。

「現場職員たちの『ご利用者に楽しんでもらいたい』という気持ちから始まり、事前に感染症や事故などのリスクも話し合った上でスタートしました。ショートステイのご利用者からは『また来たい』と好評で、職員たち自身も楽しみながら働いています」と経緯を話し、こうほうえんの研究発表会でも報告を行いました。

安心できる地域の拠り所を目指す

今後は、特別な機会を設けなくても自然に世代間交流ができる環境づくりを進めていきます。「以前、壁画を作った時に、見に来てくれた園児たちとご利用者が自然に戯れている感じがとても良かった」と土屋管理者。

また、介護、保育ともに地域の居場所や拠り所になることを目指し、相談業務や見学を随時受け付けているほか、ゆくゆくは子ども食堂・地域食堂や児童発達支援の教室の開設も考えています。「子どもや高齢者、地域の人がいつでも遊びに来ることができて、誰もが安心できる場所にしたいです」と皆さん声をそろえます。ヘルスケアタウン下落合は、これからも事業所間で連携しながら、「地域に開かれた地域に愛される地域に信頼される」施設を追求していきます。



プロフィール



特別養護老人ホーム上石神井幸朋苑

Purisima Eden (プリシマ エデン)さん

フィリピン出身。自国で介護を学んだ後、日本語スキルを習得して来日してこうほうえんに入職。『上石神井幸朋苑』では、生活支援や看取りケアに携わる。

＼プリシマ エデンさんが働く／

特別養護老人ホーム 上石神井幸朋苑とは？

練馬区にある定員44名の特別養護老人ホーム。そのうち4床がショートステイであり、サービスを提供しています。今夏は「夏喫茶」を開催し、ご家族や地域の方にも楽しんでいただきました。

上石神井
幸朋苑
Instagram



＼ファム ティ フエンさんが働く／

ショートステイ 下落合幸朋苑とは？

新宿区下落合の『ヘルスケアタウン下落合』内にあります。27床全室個室で、1泊2日～最大30日間連続利用が可能。レクリエーションなども盛んで和気あいあいとしています。

ショートステイ
下落合幸朋苑
Instagram



プロフィール



ショートステイ下落合幸朋苑

Pham Thi Huyen (ファム ティ フエン)さん

ベトナム出身。介護を勉強するために7年前に来日してこうほうえんに入職。「専門知識・技術をもっと勉強したい」と研修などに意欲的に参加して成長中。

ご利用者の笑顔が
幸せを感じさせてくれます

職場の人もご利用者も
優しく受け入れてくれます

老健、特養の現場で介護を勉強
子どもの頃から日本のアニメが好きで、いつか日本に行きたいと思っていました。介護の仕事にも興味があり、フィリピンで介護を学び、日本語検定にも合格して来日することができました。こうほうえんに入職して、最初は『介護老人保健施設なんぶ幸朋苑』（鳥取県米子市）に2年間勤務し、その後、東京でも働いてみたいと1年ほど前から『特別養護老人ホーム上石神井幸朋苑』で働いています。

老健はリハビリを通じて在宅復帰を目指すのに対し、特養は介護を必要とされる方が長く生活をする施設です。仕事の内容は基本的には同じですが、特養では看取りケアがあり、最期の日までその人らしい暮らしを送れるように支援しています。安全のために、業務に入る前は引継ぎ記録をしっかりチェックして、担当のご利用者に変化がないか確認事項をきちんと読んで、理解することを心がけています。ご利用者だけでなく、職場のスタッフの皆さんとも日々コミュニケーションを取ることも大切です。

ご利用者の「ありがとう」がやりがい
現在の職場は公園と隣接しているので、自然が豊かで春はお花見が楽しめますし、子どもたちの遊ぶ声がよく

丁寧なフォローで職場に馴染む
私の出身国のベトナムでは、高齢者の介護は自宅で行うことが一般的ですが、介護を学べる場所はありません。私自身は、日本に来る前に看護の専門学校で2年間学びましたが、将来、自分も介護をすることを考えて勉強したいと思いました。

もともと海外にも興味があり、日本は子どもの頃に見ていたアニメの影響で気になっていた国。そこで、日本で働きながら介護の勉強をしたいと7年前に来日しました。

最初の4年間は『特別養護老人ホームさかい幸朋苑』（鳥取県境港市）で働き、3年前から現在の職場の『ショートステイ下落合幸朋苑』に勤務しています。来日当初は日本語があまりわからず、とても緊張していましたが、職場の先輩が丁寧にフォローしてくださって、仕事のことから言葉や文化まで教えてもらい、とても感謝しています。

報連相を心がけて安全を守る
現在の職場はショートステイなので、ご利用者は元気な方が多く、にぎやかで生き生きとした雰囲気です。レクリエーションや散歩では、皆さんができることを応援したり、声掛けをしたりしながら、できないことをサポートしています。ご利用者とは



聞えます。イベントでは喫茶店をして、地域の方にも楽しんでいただきました。職場の皆さんも優しく、とても働きやすい環境です。

やりがいを感じる瞬間は、ご利用者から「ありがとう」と言っていただけの時。私の日本語が通じないこともあるのですが、感謝の言葉をいただけると信頼された気持ちで胸がいっぱいになります。レクリエーションでご利用者が笑顔や笑い声をあげて楽しそうに過ごしている瞬間は、私にとってもとても幸せな時間です。

今の目標は、専門の知識を深め、より質の高いケアを提供すること。勉強会や研修会に積極的に参加して、成長につなげたいです。



毎日笑顔でお話していますが、自分が外国人とわかると日本語を教えてください、「お父さんお母さんは元気ですか」と尋ねてくれたり、皆さんとても優しいです。

また、職場の先輩方に教えてもらい、自分でも専門的な勉強をする中で感じていることですが、事故を防ぐためにも報連相はとても大切です。ご利用者の様子にいつもと違うところがないかよく観察して、何かあれば必ず報告するように心がけています。

この秋からは、2名のグローバル人材が同じ職場で働いています。自分が先輩方にももらったように後輩たちをサポートして、過ごしやすい環境をつくってあげたいです。

ニュース 米江龍星さん、四足走行100メートルで「ギネス世界記録®」を達成！

2025年9月24日、鳥取県米子市在住の米江龍星(よねえ りゅうせい)さん(22)が、四足走行による100メートル走で「ギネス世界記録®」を達成しました。

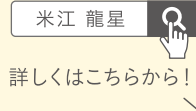
記録は 14秒55 で、従来の世界記録(15秒66)を1秒以上更新する快挙となりました。記録挑戦の舞台となった『どらドラパーク米子陸上競技場』には、ギネス世界記録の公式認定員が立ち会い、100名以上の応援団が駆けつけて米江さんの偉業を見届けました。

認定証を受け取った米江さんは、「うぉー!」と喜びの声をあげ、「二足はボルト、四足は米江という目標は実現できた。人間で一番になれたので、次は動物に勝てるように頑張ります」と、さらなる挑戦への意欲を語りました。

この挑戦には、弊法人の廣江晃理事長が米江さんの姿勢に共感し、発起人として今年3月に「米江龍星くんの挑戦を応援する会」を立ち上げ、ギネス世界記録の申請をはじめ、さまざまな支援・バックアップを行ってきました。

米江龍星さんの「ギネス世界記録®」達成

- 挑戦日時:2025年9月24日(水)16:30
- 挑戦種目:「Fastest 100m running on all fours/最も早い100メートル四足歩行」
- 挑戦場所:どらドラパーク米子陸上競技場
- 世界記録:米江龍星(14秒55)



詳しくはこちらから！



米江龍星さん

寄付者 一覧

※2025年6～8月にご寄付をいただいた皆さま

寄付金合計額:178,175円

心温まるご寄付を賜り、深くお礼申し上げます。皆様から賜ったご寄付は、ご厚志に沿い「地域貢献事業」として使わせていただいております。

- 石田和弘様/200,000円 ●(有)マツモト様/60,000円 ●金田安弘様/5,000円 ●インテリア瀬尾様/100,000円 ●(株)米子青果様/20,000円 ●濱田智世子様/30,000円
- その他/888,346円 <なんぶエリア>●船越和美様/寄付金 <北東京エリア>●ひまわり組保護者一同/サッカーゴール(エアゴール)
- <西東京エリア>●卒園児保護者/卒園製作用 看板木材 ●保育園卒園児/玩具、絵本、毛糸・布、製作材料、衣類 ●地域の方/メモ帳・紙類

ボランティア 一覧

貴重な時間をいただき、厚くお礼申し上げます ※2025年6～8月にボランティアにご参加いただいた皆さま

- <さかいエリア>●アロマハンドマッサージ…田村貴子様 ●傾聴ボランティア…境港市ことぶき会5名 ●歌・読み聞かせ、習字教室…日赤奉仕団6名 ●eスポーツクラブ活動…境港総合技術高校eスポーツ部10名 ●みなと食堂 レクリエーション…境港総合技術高校eスポーツ部2名、境港総合技術高校生徒・教員9名 ●地区合同納涼祭…境港総合技術高校2名
- 歌・演奏…角ファミリーバンド10名 ●演奏・紙芝居…紙芝居の会4名 ●歌・体操・ダンス…フォークダンスボランティア3名 ●歌・ダンス…フラダンスボランティア3名
- 健康チェック・間接業務等…鳥取県立鳥取看護専門学校1名 ●草取り…利用者家族1名 ●庭の手入れ・水遣り…利用者家族92名 <よなごエリア>●草取り…西藤様 ●生け花教室…野本様
- ちまきづくり…遠藤様 ●健康体操・脳トレ…遠藤様 ●お話、食事・おやつ提供、片づけ、掃除等…ボランティア体験事業(高校生)4名 ●話相手・シャツ交換・片付け…ボランティア体験事業(米子南高2年生1名、米子東高2年生2名) ●介護の仕事について学ぶ…米子南高2名、ボランティア体験事業(高校生)2名 ●ジャズライブ…ソラリス・エイコ様 ●話相手、体操参加、車イス清掃…県社協ボランティア体験事業(米子西高2名、米子北高1名) ●話相手、体操参加、おやつ作り、清掃…県社協ボランティア体験事業(米子高1名、米子西高2名、米子東高2名) ●保育補助…米子南高インターンシップ3名、県社協ボランティア体験事業(米子西高2名、福生中1名、米子北高1名) <なんぶエリア>●ウクレレ演奏…まちなかウクレレ音楽チーム5名、吉野雅子様他3名
- サックス演奏…坂本様 ●カフェ補助…勝部尚子様、乗田千恵様、仲田みどり様、佐藤陽子様、西山直子様、石田喜和子様、斉木ルミ子様、尾原稔松様、足羽恵美子様、梅木恭美様
- 軽作業・読み聞かせ・片付け・交流・読み語り・軽作業…秋鹿美子様 ●音読…宇山様 ●フルート…川上淑子様他3名 ●ハーモニカ…海老名信一様 ●交流…東みずほ幼稚園20名
- 食堂(調理等)…松本朱美様、大島美紀子様、河野登美子様、中田玲子様 ●食堂(接客等)…松井良子様、谷口早苗様、角春春様 ●子どもの見守り等…稲田順子様、須山幸子様、生田加奈代様、美柑昌子様、大谷幸代様、井上幸子様 ●ハーモニカの演奏…中合みちる様、佐世川正儀様 ●唱…米子高校UTT10名 ●イベントお楽しみ会…島地里美様、亀井朋子様 ●生け花…齊木様
- <いなばエリア>●ハンドマッサージ…POLA2名 ●慰問…地域教会3名 ●間接業務…中ノ郷中学校2名 ●コミュニケーション・レクリエーション…鳥取県立東高校1名、鳥取城北高校2名、鳥取県庁1名 ●コミュニケーション・軽作業…県社協ボランティア体験事業2名 ●ボランティア…鳥取東高校2名、鳥取城北高校1名、鳥取市社会福祉協議会2名 <北東京エリア>●似顔絵…似顔絵サクル4名 ●軽作業・配膳…池間様、渡邊様、根岸様 ●雅楽・踊り披露…鶴岡八幡宮雅楽会4名 ●書道…小林様 ●演芸披露…あすなろ会6名 ●清掃…多田様 ●保育補助・雑務…浮間小学校42名、西浮間小学校24名、浮間中学校5名、高橋要様(大学1年卒園児)、赤羽北校高校6名、東洋女子高校6名、日本大学豊山高校6名、卒園児小学生(東十条小学校他)32名、都立大塚ろう学校1名、王子校中学校(職場体験)4名、川口市立青木中学校1名、卒園児高校生2名 ●車椅子清掃…萩原様 ●美容…池田様(美容レク)、美容レク8名、介護美容研究所42名
- 楽器演奏…平さん様4名 ●詐欺防止講座…赤羽警察署2名 ●アクセサリ作り…しおん様2名、芦田雅様 ●うちわ作り…しおん様2名、アートセラピー様1名 ●演奏・歌披露…沖縄民謡1名、沖縄音楽4名 ●療育補助…飛騨様 ●読み聞かせ…読み聞かせボランティア6名 ●岩淵まつり…小学生ボランティア11名 <西東京エリア>●保育補助…中高校生ボランティア(吉祥女子中学校・赤羽岩淵中学校)4名 <南東京エリア>●買い物同行・コミュニケーション(調理・ゲーム他)…申様 ●調理・コミュニケーション…若林様 ●和太鼓演奏…若竹太鼓5名 ●大正琴演奏…堀木様他5名
- イベント手伝い…谷崎様、樹田様 ●ダンス指導…市川様 ●健康測定会…ファミリー薬局4名 ●コンサート…ハートフル8名 ●ハンドマッサージ…プラチナ美容塾11名 ●ピアノ演奏…臼井様 ●三味線演奏…黒須様 ●落語・コリナ…萩野谷様 ●ジャズコンサート…キャトル4名 ●介護補助…ハートフル4名 ●介護補助…朋優学院高校1名 ●保育補助…かなもりゆのん様(国府台女子学院)、辻野みさき様(伊藤学園)、福田彩衣様(女子学院中学校)、舟木遥佳様(吉祥女子中学校)、小野澤直人様(もえぎ台小学校)、鈴木みずほ様(頌栄女子学院高校)、近江七重様(伊藤学園)、北島悠由人様(攻玉社高等学校)、橋本結華様(伊藤小学校)、星野航様(伊藤学園)、佐藤緑心様(伊藤学園) ●誰でも食堂…徳永けいこ様 ●絵本の読み聞かせ…大井図書館2名



法人本部事務局

〒683-0853

鳥取県米子市両三柳1400

TEL:0859-24-3111 FAX:0859-24-3113

フリーダイヤル:0120-418-658

E-mail:welfare@kohoen.jp

東京事業本部

〒140-0015

東京都品川区西大井2-5-21 ケアホーム西大井こうほうえん内

TEL:03-6410-7365 FAX:03-6410-7364



2014年度日本経営品質賞大規模部門
(鳥取地区/介護)受賞



こうほうえんはISO9001-2015
(品質マネジメントシステムの国際規格)を
認証取得しています



こうほうえんは
社会福祉法人として初めて
おもてなし経営企業に選定されました



こうほうえんは
社会福祉法人として初めて
ハイサービス日本300選に選定されました

詳しくはHPへ



こうほうえん 検索

<https://www.kohoen.jp>